



関西国際空港のビジネスジェット専用施設

「Premium Gate 玉響」6月15日開業！

～スムーズな出入国手続きとプライバシー性の高いサービスをご提供します～

関西エアポート株式会社は、2018年6月15日（金）に、関西国際空港第2ターミナルビル（国内線）にビジネスジェット専用施設「Premium Gate 玉響」（プレミアムゲートたまゆら）がオープンすることをお知らせいたします。

当施設には、専用の保安検査場やCIQ（税関・出入国管理・検疫）施設のほか、車の乗降場所・駐車場や会議室、受付カウンター、待合ラウンジなどを備えております。現在、ビジネスジェットをご利用のお客様には、第1ターミナルビルの一般出入国動線を使用いただいておりますが、この専用施設のオープン後は、よりスムーズな出入国手続きと、プライバシー性の高いサービスをご提供することが可能となります。

関西国際空港では、旺盛なインバウンド需要に加え、2019年のG20大阪開催、ラグビーワールドカップ、ワールドマスターズゲームズ2021や、大阪開催を目指している2025年万博などの国際的なイベントを見据え、今後更なるビジネスジェットの需要増加が想定されています。

関西エアポート株式会社は、お客様が充実した空港での時間を過ごせるよう、これからも安全・安心な環境づくりを進め、快適で楽しい旅の体験を創造してまいります。

○概要

施設名称	: Premium Gate 玉響
名称コンセプト	: 時間を大切にされるお客様に少しでもこの空間で有意義に、またほんのひとつきであっても、玉（宝物）のように素晴らしい時間を過ごしていただきたいという気持ちを込めて名づけました。
開業日	: 2018年6月15日（金）午前0時
設備概要	: 保安検査場、CIQ（税関・出入国管理・検疫）施設、車乗降場所・駐車場、受付カウンター、待合ラウンジ、会議室
設備用途	: ビジネスジェット旅客取り扱い施設（国際線、国内線両用）
設備規模	: 約300㎡
運用時間	: 24時間
場 所	: 関西国際空港第2ターミナルビル（国内線）内
料 金	: 200,000円/回（税抜）
備 考	: ご利用希望日の前日（正午12時）までの申し込みが必要

http://www.kansai-airports.co.jp/regulations/for-business/business/kix_tamayura.html



（イメージ）

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社
企画・管理部 広報・ブランディングチーム
Tel : 072-455-2201



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO エマヌエル・ムノント		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO エマヌエル・ムノント		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界38カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、36空港の開発・運営を行っています。同社の空港ネットワークを構成するフランス、ポルトガル（リスボンのハブ空港含む）、カンボジア、日本、ドミニカ共和国、チリ、そしてブラジルの空港には、合計で200社を超える航空会社が就航し、2017年の旅客者数は1億5,660万人にのびます。

ヴァンシ・エアポートは総合インテグレーターとして、1万2,000人のスタッフの専門知識と経験を駆使し、空港の開発・資金調達・建設・運営に当たっています。またその投資力、国際ネットワーク、ノウハウを生かして既存空港の運営と機能を最適化し、施設拡充や新規建設を行っています。

2017年の連結売上高は14億ユーロ、グループ全体の売上高は32億ユーロ（関連会社含む）に達しました。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JT B、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構